

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	《道路舗装補修事業》							担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	道路課				
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	維持係			
	総合計画 分野別計 画	主目的	5 都市基盤		23 道路		1 道路整備を進める					
		副目的										
	予算区分	款	8	項	2	目	2	大	4	中		
	根拠法令・個別計画	道路法										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/> 地域住民組織			<input type="radio"/> 一部又は全部委託				
		指定管理・外郭団体			名称:							
		NPO・その他			名称:							
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	劣化した道路の舗装補修を実施することにより、車両や歩行者の安全で快適な通行を確保する。											
内容 (手段)	<p>・幹線道路は路線毎に計画的な舗装補修を行うとともに、市内一円で発生する小規模な破損に対処する舗装補修を行い、道路機能を維持する。</p> <p>・職員は、委託、工事の設計積算及び施工管理を行う。</p> <p>【委託業務内容】 舗装設計業務委託 (委託料: 57,592千円) 犬山公園小牧線 720m 桃花台鳥居松線 290m その他舗装設務委託 7路線 L= 3,360m 路面管理業務委託 9件 12,725㎡</p> <p>【工事内容】 舗装補修補修工事 (工事請負費: 144,854千円) 北外山文津線 250m 東名側道北路線 366m 小牧市之久田線 624m 小針青山線 280m 東向田2号線 260m 犬山公園小牧線 590m 桃花台鳥居松線 340m 東山狩山戸線 205m その他舗装補修補修工事 7路線 7,004㎡</p>											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	207,363	202,446	244,850	
		正職員	従事者数	人	0.70	0.72	0.79
			人件費	千円	3,755	3,862	4,238
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
		費用合計		千円	211,118	206,308	249,088
	対前年比		%		97.7		
財源	一般財源	千円	208,604	206,308	246,888		
	国・県支出金	千円	2,514	0	2,200		
	その他財源	千円	0	0	0		

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		幹線道路の舗装補修延長	m	目標		—	—	—
				実績		3,854	2,915	
		その他の小規模な舗装補修面積	㎡	目標		—	—	—
				実績		18,772	19,729	
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		幹線道路の舗装補修延長	m	目標		—	—	—
				実績		3,854	2,915	
その他の小規模な舗装補修面積		㎡	目標		—	—	—	
			実績		18,772	19,729		

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	住民からの要望や日常の道路パトロールにより確認され、劣化した舗装を計画的に補修することにより、安全で快適な道路環境の維持が図られている。		
	事業を廃止・休止したときの影響	道路舗装の補修は、車両や歩行者の安全で快適な通行を確保する上で不可欠であるため、事業の廃止を行えば道路環境の悪化につながることを考える。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	計画的に舗装補修補修を行い、またあわせて日常の道路パトロールにより発見した劣化箇所を随時補修することにより、一般交通の通行の安全を確保していく必要があるため、現状維持とした。		
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	市民ニーズを十分に把握し、あわせて日常の道路パトロールによる舗装補修劣化の早期発見を行い、着実に事業を実施していく。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		